学校番号	304

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	Music Note（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴く、観て聴く」の３つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造を理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
感性を高めて音楽の良さを感じ取り、それを生かして創造的に表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
我が国や西洋音楽を含む諸外国の音楽を学習し、それぞれの音楽文化の特性や良さを感受すると共に多様な音楽観の育成を図り、主体的な鑑賞の能力を伸ばす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性を理解する。 創意工夫し、音楽表現をするために必要な技能を身に着ける。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもち感受したことを言語化できるようにする。	主体的、協働的に他者と伝え合う活動を大切にする。幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情をはぐくむとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽により生活・社会を明るく豊かにしていく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	歌唱	【歌唱】 「校歌」 「糸」 「群青」 「翼」	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取
	器楽・創作	【器楽】 「オープニング・テーマ」 「ヘンデルは飛んでいく」 【創作】 上記曲に打楽器アンサンブルをつくろう	a: 表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、表現する。 c: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察、演奏の聴取 観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取

	鑑賞	【鑑賞】 ミュージカル 《ウエストサイドストーリー》	a:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受する。 ｂ：総合芸術表現を考え、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって鑑賞している ｃ：扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察、ワークシート	観察、ワークシート	観察、ワークシート
二学期	歌唱・器楽	【歌唱・器楽】 「春の小川」 「村祭」 「ペチカ」 「うみ」	a:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 b:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 c:　曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取
		【歌唱・器楽】 会津磐梯山 金毘羅船船	a:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 b：選択楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している c:選択楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取

	鑑賞	【鑑賞】 《俊寛》 ～能･文楽･歌舞伎	a：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり，音楽の特徴と文化的･歴史的背景との関わりについて理解を深めている。 b：音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 c：様々な楽器の構造や発音原理の違いによって生み出される音色に注目したり独奏曲を通して奏者の表現の特徴を比較したりすることに関心をもち，主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察、ワークシート	観察、ワークシート	観察、ワークシート
	創作	【創作】 体を使った音でストーリーを表現しよう	a：自分たちイメージに基づきながら音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b：様々な音素材の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c：イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取

三学期	鑑賞・歌唱	【鑑賞・歌唱】 ミュージカル「ウィキッド」より’Defying Gravity」(シュルツ)	a:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受する。 b:デュエット「Defying Gravity」とその演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、ミュージカルに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c:総合芸術ミュージカルの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取	観察、演奏の聴取・ワークシート
	歌唱・器楽	【歌唱・器楽】 さとうきび畑	a:表現したいことを伝えるための演奏の技能を身に付けている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち主体的に取り組もうとしている。	観察、演奏の聴取ワークシート	観察、演奏の聴取、ワークシート	観察、演奏の聴取ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度